

春休みの過ごし方

先日、「為せば成るセミナー」が開催されました。3年生の担任の先生方のお話は、どれも実体験にもとづいた貴重なものばかりです。先生方のお話を参考に、「今やらなければならないこと」は何かをよく考え、行動していきましょう。

さて、3年生の1年間が充実したものになるかどうかはこの春休みの過ごし方次第で決まると言っても過言ではありません。そこで2年間の総復習をすることが絶対必要です。逆に言えば、今まで学習面で不振だった人も、この時期の頑張りを取り返すことが可能なのです！

次に挙げるのは、1年間の振り返るためのチェックポイントです。
1つでも当てはまる項目がある人は、今のうちに改善しておきましょう。

(ベネッセより。一部改)

■チェック 進路・生活

- 将来やりたいことについて、大学・学部や職業などを調べていない。
- 平日の学習時間が2時間未満である。
- 「学習開始時間」「起床時間」「就寝時間」が毎日ばらばらである。
- 模擬試験の復習はしないことの方が多い。
- オープンキャンパスや体験入学、大学でのセミナーやシンポジウムなどに参加したことがない。

学びたい学問や将来の職業などについて目標を持つことで、学習意欲が高まります。
これからは模試の結果で進路先を考えていくことが多くなりますので、模試対策にも力を入れていきましょう。

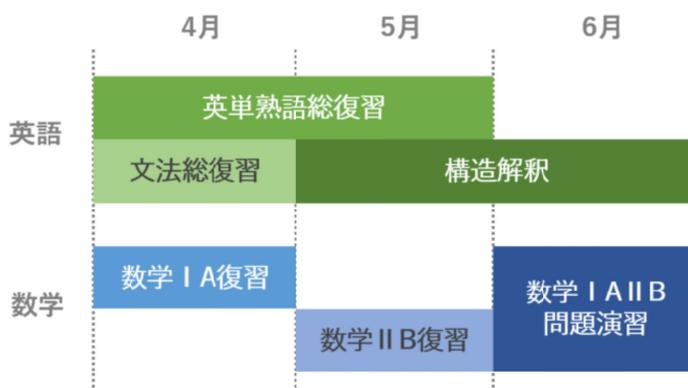
また、起床時間・就寝時間・学習開始時間を決め、生活リズムを一定に保つことも大切です。



☆新高3生の学習計画☆

まずは1年間の大学受験勉強計画のスケジュールを立てることから始めましょう。秋までに各教科の基礎を完成させることを目標として、1ヶ月ごとの大まかな計画表を作成しておくといでしょう。「4月は頻出英単語・英単語の復習、数学ⅠAの復習」「5月は英単語と英文構造解釈、数学ⅡBの復習」というような大まかなもので大丈夫です。いつまでに何をする必要があるかという全体像がつかめるので、ぜひこの機会にスケジュール作成をしてみましょう。

すでに志望校や行きたい学部が決まっている人は、大学の公式ホームページをみて入試科目を調べ、それらの科目を中心に据えたスケジュールを立ててみましょう。



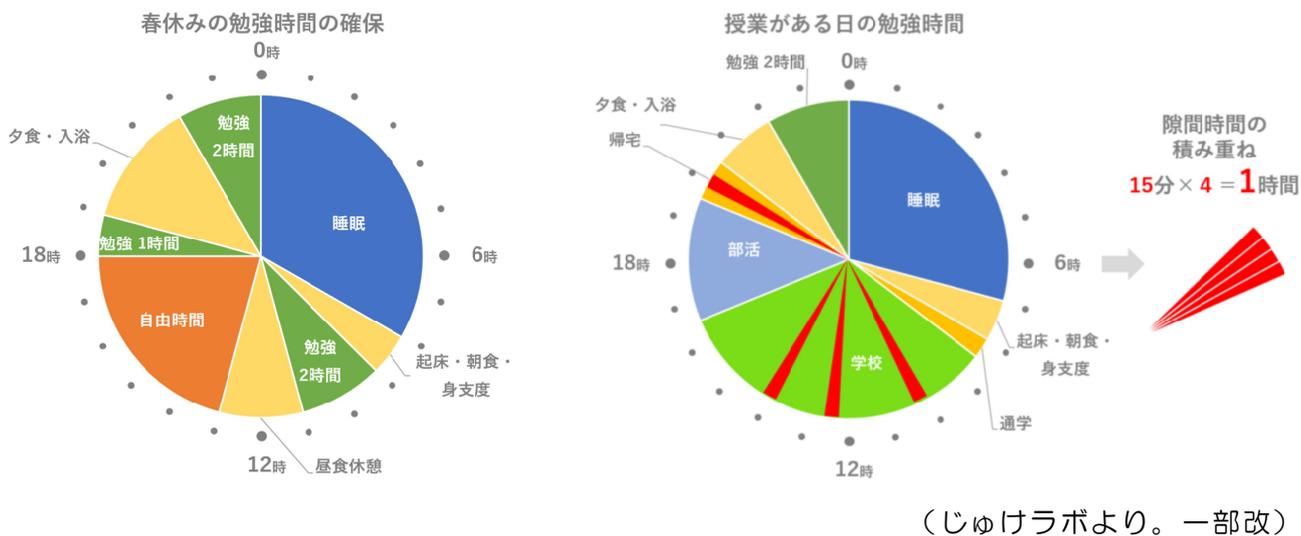
(例)

⇒裏面に続く

☆春休みの勉強時間と1日のスケジュール☆

春休みの勉強時間の目安は5時間程度です。3月から4月にむけて徐々に学習時間を増やしていくのも良いでしょう。また、一気に5時間勉強するのではなく、例えば、朝2時間、夕方1時間、夜2時間というように決めて、適度に休憩をはさみながらリズムよく勉強をする習慣をつけましょう。

部活動がある人も、朝1時間、隙間時間を合わせて1時間、夜3時間というように、自分の生活スタイルに合わせて勉強してみましょう。



新3年生 第1回一斉テスト試験範囲

国語	「力をつける現代文2」 (含 別冊学習ワーク)	p.42~57、p.74~77 (別冊学習ワーク 同範囲)
	「現代文単語」	p.218~297
	「力をつける古典2」 (含 別冊学習ワーク)	p.28~33、p.58~63 (別冊学習ワーク 同範囲)
	「重要古文単語315」	p.196~248
	「体系古典文法」	p.134~149
	「新明説漢文」	p.106~114
	「新明説漢文ノート」	p.42~45
数学	「チャート式 数学Ⅰ+A」	(数A) 場合の数と確率
	「チャート式 数学Ⅱ+B」	(数Ⅱ) 微分法・積分法 (数C) 平面上のベクトル・空間ベクトル
	校外模試改題	進研模試(1月・2月)の上記該当範囲
英語	「STEP UP英語構文77」	p.112~129、p.150~183
	「速読英単語」	p.330~447
	「EARTHRISE 総合英語」	助動詞~否定 p.98~379
	「ターゲット1900」	p.148~225
	校外模試改題	Listening、長文等 応用問題